

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

育児語というのは、耳慣れないことばかもしれないが、大人が幼い子どもに話しかけるとき、意識するしないにかかわらず、声の質を変えて話す、その話し方のことを指している。

悦子という女性に、親が話しかけると想定してみよう。悦子がすでに成人に達するほどの女性であったならば、ごく普通に「エッコ」とか「エッチャン」と呼びかけることだろう。「A、もしまだ三歳にも満たないとすると、呼び方が全然違ってくる。「エッチャーン」と声の調子を高く、かつ抑揚を誇張して話しかけることが圧倒的に多くなるのだ。

本である以上、聴覚的にお伝えできないのはなほは歯がゆいのだが、誰もこう書くだけで「ああ、あのことが」とヨウ化<sup>1)</sup>に情景をイメージしていただけるのではないだろうか。しかも、子どもに向かうときに生ずる独特の口調の変化は、万国共通にみられるというので、一九六六年にチャールズ・ファートガソンというアメリカの言語学者が、最初、「( )語」と命名したのだ。ただ後になって、とくに成人の女性だけが乳幼児に話をする場面で口調を変えるわけではなく、男性にも同じことが起こるといので、育児語と記載法を変更し、現在に至っている。

加えて、男性の話す育児語は、女性のそれとは違った役割を果たしていることが明らかになってきている。声をことさら高く、抑揚を大仰にすることには、子どもとのコミュニケーションをはかるうえで大切な機能があるのだが、それが男性と女性で異なることが判明したのだ。しかも、この差異がもつとも如実にハンエイ<sup>2)</sup>され、育児語が大活躍するのが、絵本を手に読み聞かせる場面なのであり、かつ怪獣やおバケを題材とした絵本は、①の声で読んでやると効果テキメンなのである。具体的には、『かいじゅうたちのいるところ』が、そうした絵本の代表例ということになる。

ここでは、センダック<sup>注</sup>の作品のようなものをいくつか素材にして行った「絵本読み実験」をみてみよう。まずたくさんの子どものを集めてくることからスタートする。

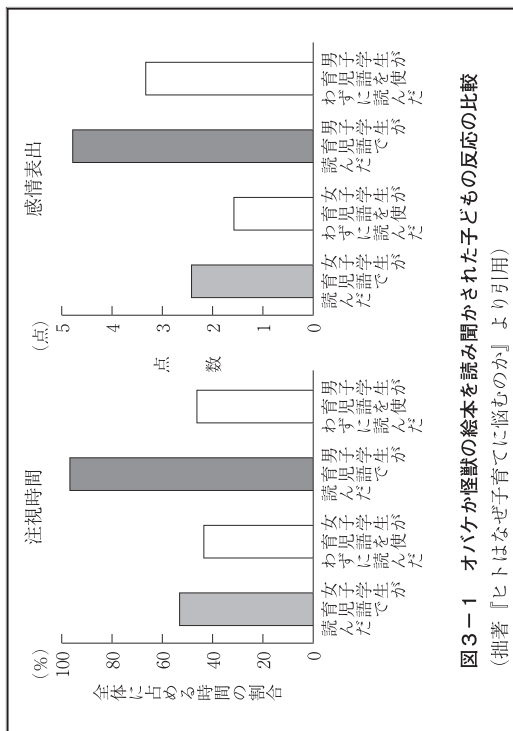


図3-1 オバケか怪獣の絵本を読み聞かされた子どもの反応の比較 (拙著『ヒトはなぜ子育てに悩むのか』より引用)

次に彼ら一人一人が一回だけ、オバケか怪獣の絵本のどちらかを読み聞かされた場面の観察を行った。ただし読みかたそのものには四通りあって、個々の子どもは(1)女子学生が育児語で語る、(2)女子学生が通常おとなに対するように語る、(3)男子学生が育児語で語る、そして(4)男子学生が通常おとなに対するように語る、うちのいずれかの条件でのお話を体験することになる。そのうえで子どもの反応をビデオに記録して分析する。

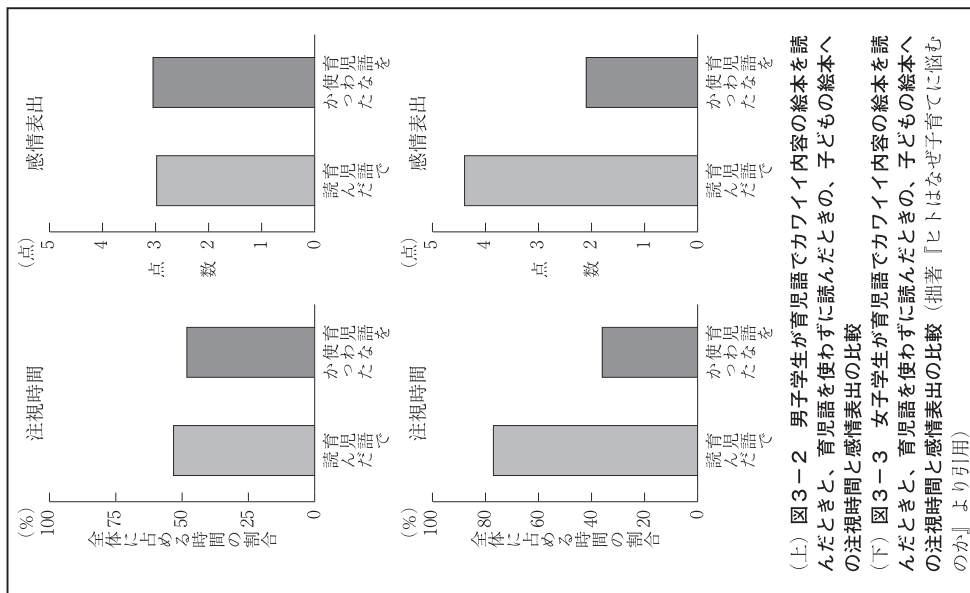
「B、子どもが絵本にどの程度注目したか」というのを比べてみた。絵本読みが行われた総時間中、どのくらいのあいだ子どもがよそ見をせずに、本そのものを注視したかを算出してみる。さらに、子どもの感情的な反応をはかってみた。ビデオを、全然実験に関与しない人二人に見せて、子どもの情緒的興奮の程度を五段階で評定してもらった。興奮度が高ければ高いほど、点数は高くなる。そのうえで平均点を算出してみた。

このようにして、本への総注視時間を測定するとともに、ビデオの評定者には子どもが「どの程度に興奮したか」という観点から

感情表出の度合いを数量化してもらったところ、結果は図3-1のようになったのだ。男女とも、育児語を用いて読み聞かせを行ったときの方が、そうでない場合より注視時間も興奮度も高くなる。けれど、男女間で結果を比べてみると、男性が育児語を使った際に、群を抜いて②は絵本にひきつけられるらしいのだ。

〔C〕もう一つ、興味深い事実も浮かび上がってきた。いままでの実験ではセンダックに代表されるオバケ、怪獣といった怖い内容の本を材料にしてきたのだが、それを「クマさん」が登場したり乗り物を題材にしたりという、カワイイ内容の絵本に切り換えて、同一被験者で再度、読み聞かせを行ってもらったのである。

すると図3-2と図3-3のような結果が得られることが判明した。なんと今度は、女子学生が育児語で読んだときに影響が抜群となり、男性だと効果がないに等しい。



最近の研究によれば、育児語のように、音が少し高めで抑揚のメリハリの効いた語りに対し、通常より注意を強くカンキギされるメカニズムが、乳幼児には遺伝的に備わっていると考えられている。〔D〕新生児でも、こうした語り口にひきつけられる。

われわれ③は、過去の経験にもとづいて、周囲から耳に流れ込んでくる音の洪水を自由に取捨選択し、聴きたい情報だけを聴く能力を身につけている。しかし、④は、何に自分が注意を向けるべきなのかがよくわかっていない。しかも大多数の情報は当人にとって不要なものにすぎない。そのとき、赤ちゃんを養育してくれる人物が育児語で話しかけたとしよう。高い声の、抑揚が大きい語りに対し、特別な感受性を持っているところへ声が入っていく。コミュニケーションを促進する機能が働きだすこととなる。

ただ、育児語の機能というのは、何を話すかというメッセージの内容によつて、女性を用いてはじめて有効な場合と、男性の方がむしろ効率的に影響を与えうる場合とがある。いずれが話そうとも、通常よりはるかに鮮明に子どもにメッセージを伝えるという点に変わりはない。

ただ、内容によつて、伝達効率を上げる得手不得手がある。女性はおもしろく楽しい話をより楽しくするのが上手なのに対し、男性は怖い筋書きをよりおどろおどろしくするのに長けていることが、いままでの実験からわかってきたのである。

(正高信男『父親力』による。一部改変)

注

センダック……アメリカの絵本作家。『かいじゅうたちのいるところ』、『まよなかのだいどころ』、『まどのそとのそ  
のまたむこう』などの作品がある。

問一 二重傍線部①～③のカタカナを漢字で書いたとき、同じ漢字を使うものをア～オから一つ選び、符号で答えなさい。

1 ヨウイ

- |                                  |                             |
|----------------------------------|-----------------------------|
| ア アンイ <sup>①</sup> に考えてはいけない。    | イ 親のイサン <sup>②</sup> を受け継ぐ。 |
| ウ 都会でのイドウ <sup>③</sup> は地下鉄が便利だ。 | エ 救助をイライ <sup>①</sup> する。   |
| オ 事件のケイイ <sup>①</sup> を説明する。     |                             |

2 ハンエイ

- |                                    |                              |
|------------------------------------|------------------------------|
| ア 会社をケイエイ <sup>①</sup> する。         | イ 敵のゲンエイ <sup>②</sup> におびえる。 |
| ウ 大臣をゴエイ <sup>①</sup> する。          | エ 町がハンエイ <sup>①</sup> する。    |
| オ このドラマは米月からホウエイ <sup>③</sup> される。 |                              |

3 カンキ

- |                               |                            |
|-------------------------------|----------------------------|
| ア 教室のカンキ <sup>①</sup> に気をつける。 | イ 交通キソク <sup>②</sup> を守る。  |
| ウ 逆転のキカイ <sup>③</sup> をうかがう。  | エ 会社はサイキ <sup>④</sup> 不能だ。 |
| オ 偉人のデンキ <sup>⑤</sup> を愛読する。  |                            |

問二 空欄〔A〕～〔D〕に入る語をそれぞれア～オから一つ選び、符号で答えなさい。符号は一度だけ選択すること。

ア さらに      イ だから      ウ ところが      エ ます      オ または

問三 空欄①～④に入る語をそれぞれア～オから一つ選び、符号で答えなさい。符号は一度だけ選択すること。

ア 赤ちゃん      イ 大人      ウ 子ども      エ 女性      オ 男性

問四 この文章の最初の段落で筆者は「育児語」について「大人が幼い子どもに話しかけると、意識するしないにかかわらず、声の質を変えて話す、その話し方」と述べている。声の質を変えて話す話し方とはどのような話し方か、本文中の表現を用いて二十字以内で書きなさい。

問五 筆者が育児語と呼ぶ話し方を、最初、チャールズ・ファートガソンというアメリカの言語学者は、別の呼び方をした。それはどのようなものと推測されるか。(      )に入る最も適当な語を漢字二字で書きなさい。

問六 図3-2からわかることを次のようにまとめた。本文と図を見て(A)と(B)に入る語句を選び、符号で答えなさい。

カワイイ内容の絵本では(A)の育児語は、(B)。

A

ア 大人      イ 子ども      ウ 女性      エ 新生児      オ 男性

B

- ア 影響が抜群である      イ 逆効果である      ウ 子どもを興奮させる効果がある  
エ ほとんど効果が無い      オ よそ見をさせない効果がある

二 次の問いに答えなさい。

問一 ①～⑩の□に入る漢字をア～ソの中から選び、符号で答えなさい。

直情 □① 行      □② 奔西走      □③ 實必罰      □④ 耕雨説      緩 □⑤ 目在

新 □⑥ 気鋭      □⑦ 季妄動      □⑧ 惡依然      □⑨ 廉潔白      意気 □⑩ 合

ア 針      イ 進      ウ 信      エ 晴      オ 生      カ 清      キ 東      ク 投  
ケ 当      コ 鶏      サ 徑      シ 輕      ス 急      セ 久      ソ 旧

問二 各文中にまちがって使われている漢字が一字ある。解答欄の上段に誤った漢字を、下段に正しい漢字を記入しなさい。

- ① 満天の星の下、聴衆は好例の野外音楽祭を楽しんだ。
- ② 敏しい練習の成菓を發揮して、予選を一位で通過した。
- ③ 猛暑でダムの水水位が低下して、湖底の到木が露出し始めた。
- ④ 産地と生産者の名前を標示して農作物を販売する必要がある。
- ⑤ 人口減少が予測を超える速さで進み、将来の労働力不足が優慮される。